家具で命を落とさないために

～今すぐ取り組む家庭の地震対策～

「よい方法がわからない」「手間がかかる」などの理由で、地震対策の家具固定を後回しにしていませんか？
阪神・淡路大震災以降、家具対策の重要性は語られてきましたが、家具の転倒や本の落下で命を落とす事例は今も繰り返されています。何気なく目にしている家具が一瞬で凶器に変わる現実があるのです。
「命を守る家」にするために、家具による犠牲の要因を調査・研究してきた講師から、今すぐ見直したい備えについてお伝えします。

登壇者

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 客員研究員

あんどうりす氏

阪神・淡路大震災の経験とアウトドアスキルをいかした日常に役立つ防災情報を、2003年から発信。
地震における家具由来の死者数と傾向の分析や、水害時の避難行動、VR・AR・ゲームを活用した体験型の防災教育を専門に研究。災害時の乳児栄養マンガは内閣府男女共同参画局の減災・復興ガイドラインに掲載され、世界各国の言語で翻訳されている。

2026 10.25 日

10:00～11:30(受付9:45～)

浜松市防災学習センター 3F講座室

MAP

対象	参加費	定員
どなたでも	無料	40名 応募多数の場合は抽選となります

お申込み 締切：2026年 10月13日(火)

ホームページで

右記のコードよりお申込みください。

※締切後、ご案内をメールにてお送りします。フォームに記載のアドレスが受信できるように、設定をお願いいたします。

往復ハガキで

以下の必要事項をご記入の上
当センターまでご郵送ください。

[宛先]
〒430-0941浜松市中央区山下町192番地
①講座名　②氏名　③年代　④性別
⑤郵便番号　⑥住所　⑦電話番号

〈主催〉浜松市防災学習センター
TEL：053-474-8555

はまぼ～や 検索

〈後　援〉静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHaro!、ウィンディ

浜松市防災学習センター
公式SNS